

【授業名】

現代経営学応用研究（ハイパフォーマンス経営）

【講師名】

アクセンチュア株式会社

齋藤 敏彦、松崎 康誉、高塚 大然、君塚 真己、小高 一慶

1. 授業テーマと到達目標

【授業のテーマと目標】

日系企業は、真のグローバル競争時代が加速する中で、新たな課題に直面している。多くの企業が生産拠点と考えていた新興国が、新たな消費市場とポジションを変貌して急速にマーケットが拡大しているからである。そのようなグローバル競争時代の中で、今日、ハイパフォーマンスを実現している企業に共通する特徴はなんだろうか。それは、①マーケットとしての新興国へのグローバル展開、②それぞれの強みを活かした他とのコラボレーション、③モノ売り重視から販売後のアフターやサービス売りへシフト、④ユーザーに対して新しい経験となるような商品・サービスの提供といったものになる。そういった特徴に加え、それらの企業は「企業経営」と「事業経営」といった2つの経営管理の舵取りを行うことで、ハイパフォーマンスを実現している。

「企業経営」とは、人・モノ・カネ・時間という有限な経営資源を活用し、企業全体の利潤を最大化する活動であり、「事業経営」とは「企業経営」を構成する個々の事業において配分された経営資源を活用し、利益を最大化する活動である。

講義では、事業経営（マーケティング、SCM）と企業経営（経理、経営管理、IT インフラ）におけるハイパフォーマンスを、先進企業の事例をふんだんに盛り込みながら解説・分析する。

【成績評価方法と基準】

- 講義への出席率と議論への参加状況
- 期末試験としての「学生プレゼン」の内容

【履修上の注意（関連科目情報等を含む）】

本講義は、ビジネスについての高度な知識や経験は必要としません。知識がない人でも理解できるように講義をしたいと思っています。

【学生へのメッセージ】

本講義を通じて、ハイパフォーマンスを創出し続ける常勝企業たるための必要条件を理解し、近い将来実務において一助となることを期待します。

【テキスト&参考書】

本講義の内容は多岐にわたるため、指定テキストは利用しません。教員が毎回資料を用意します。

2. 講義スケジュール

下記のような講義計画を予定しています。講義内容は受講者の関心や習熟度に応じ多少変更する場合があります。受講生による討議とプレゼンテーションは随時行っていきます。

第1回 ハイパフォーマンス企業の特徴（5月19日1時限）

【講義概要】

イントロダクションとして、本講義のテーマとスケジュールについて説明する。

また、本講義の序論として、グローバル企業をとりまく環境の変化と、その環境の中でハイパフォーマンスを創出し続ける常勝企業の特徴について論じる。

【講義トピック】

- 企業を取り巻く環境の変化
- ハイパフォーマンス企業における事業経営・企業経営の特徴

第2回 ハイパフォーマンス事業経営①—マーケティングエクセレンス（5月19日2時限）

【講義概要】

ハイパフォーマンス企業が、いかに企業内、外にあふれる情報から事業経営に有効な情報を活かしているか、マーケティングエクセレンスを詳解する。

【講義トピック】

- マーケティングの役割と環境変化
- デジタルマーケティングの事例と功罪

第3回 ハイパフォーマンス事業経営②—SCMエクセレンス（5月26日1時限）

【講義概要】

現在の多極化社会における、サプライチェーンのあり方について、製造業を例に詳解しつつ、議論する。

【講義トピック】

- グローバル SCM
- コラボレーション
- グローバルソーシング

- グローカル R&D

第4回 ハイパフォーマンス企業経営①ー経営管理エクセレンス (5月26日2時限)

[講義概要]

グローバルの中で常に勝ち抜くためには、どのような経営管理モデルを構築することが必要かを詳解する。必要な情報を、いかに早く収集し、経営意思決定に活用するかを議論する。

[講義トピック]

- グローバル経営管理モデル
- マネジメントモデル

第5回 ハイパフォーマンス企業経営②ー経理エクセレンス (6月2日1時限)

[講義概要]

ハイパフォーマンス企業におけるグローバル経理モデルを支える上で、オペレーションをグローバルで標準化し、効率よくサービスを提供することが不可欠であり、そのオペレーションモデルを詳解する。

[講義トピック]

- End to End BPR
- RPA、AI等デジタル技術活用による会計プロセスの進化

第6回 ハイパフォーマンス企業経営③ーITエクセレンス (6月2日2時限)

[講義概要]

グローバル展開が非常に速いスピードで進む中で、ITインフラにおいてもいかに効率的に効果的に使うかが重要となってきた。ITインフラの最新動向を詳解する。

[講義トピック]

- デジタル変革
- ITトレンド

第7, 8回 学生プレゼン (6月9日1, 2時限)

[講義概要]

事前に提示した課題についての、受講生諸君のプレゼンテーションとQ&A。

受験生諸君を数名のグループに分け、グループごとにプレゼンテーションの準備ならびに発表を行っていただく。

[講義トピック]

- 事前に配布した課題文献についてのグループディスカッションならびにプレゼン